

事業番号	11 11 01	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	リニア中央新幹線用地取得事務費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	リニア整備推進局	
	施策の総合的展開	5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実 1 新幹線の整備促進			E-mail	<a href="mailto:linear-kyoku@pref.nagano.lg.jp">linear-kyoku@pref.nagano.lg.jp</a>	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針				実施期間	H27 ~ H31	
	施策展開						

## 1 事業の概要

目指す姿	リニア中央新幹線の建設を促進する。					
現状（予算編成時）	JR東海が整備するリニア中央新幹線は、平成26年10月に工事实施計画が認可された。これを受けて、平成27年4月に、県とJR東海で用地取得事務の受託に関する協定を締結し、県が用地取得に取り組んでいる。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 ・全国新幹線鉄道整備法第13条第4項により、地方公共団体が新幹線鉄道建設に要する土地の取得のあっせんを行うことが努力義務とされている。 ・県民・NPOに委託可能な事業内容は含まれていない。				
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）					
	○リニア中央新幹線の用地取得のため、用地説明会の開催の協力や、不動産鑑定を行うなど、用地交渉に入るための準備を行う。 ○地権者との用地交渉を行う。					
	② 事業内容 <span style="float:right">(単位:千円)</span>					
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)
	1. リニア中央新幹線用地取得事務受託事業	直接	・用地説明会への出席、日程調整等の協力 ・土地・建物の権利者確認、地歴調査等への協力 ・地権者との用地交渉 ・町村への用地取得促進事務の委託	7,492	5,172	5,529
	2. リニア中央新幹線用地測量試験費	直接	・不動産鑑定の実施	9,933	1,396	9,422
			合計	17,425	6,568	14,951

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29 目標
	当初予算	25,618	17,425	14,951				目標	成果	
	補正予算	-14,083	-6,965							
	合計(A)	11,535	10,460	14,951						
	Aの財源									
	一般財源									
	県債									
	国庫支出金									
	その他	11,535	10,460	14,951						
決算額(B)	5,972	6,568								
概算人員数(人)	4.00	5.00	6.00							
概算人件費(C)	33,104	39,570	47,484							
概算事業費(B(A)+C)	39,076	46,138	62,435							

目標に対する成果の状況	○各市町村の課題毎に、JR東海と調整協議を進めるとともに、市町村の各種調整会議等にも積極的に関与している。 ○JR東海及び関係市町村と連携を密にして、用地交渉を進めている。 ○大鹿村において、一部の用地交渉が終了し契約がなされた。
-------------	---

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	○事業の進捗により、用地交渉が本格化してくるため、事業全体の進捗状況をJR東海と共有しながら、各工区の早期着工を働きかけながら用地交渉、連絡調整を行う。